

株式会社ナガワ

# 決算説明資料

—— 2023年3月期 通期 ——

2023 年 3 月期 通期  
連結決算概況

# 連結決算概況－B/S

※単位：百万円

	2021年3月期 20年4-3月	2022年3月期 21年4-3月	2023年3月期 22年4-3月	YonY	
				増減	増減率
流動資産	24,743	23,653	23,428	△225	△1.0%
貸与資産	8,433	9,768	11,541	1,773	18.2%
固定資産	28,665	32,248	35,378	3,129	9.7%
<b>総資産</b>	<b>53,409</b>	<b>55,902</b>	<b>58,806</b>	<b>2,904</b>	<b>5.2%</b>
流動負債	4,444	4,811	5,246	434	9.0%
<b>純資産</b>	<b>48,072</b>	<b>51,009</b>	<b>53,480</b>	<b>2,471</b>	<b>4.8%</b>
<b>自己資本比率（%）</b>	<b>90.0%</b>	<b>91.2%</b>	<b>90.9%</b>	<b>△0.3pt</b>	-
<b>1株当たり純資産（円）</b>	<b>3,084.71</b>	<b>3,244.32</b>	<b>3,401.25</b>	<b>156.93</b>	<b>4.8%</b>

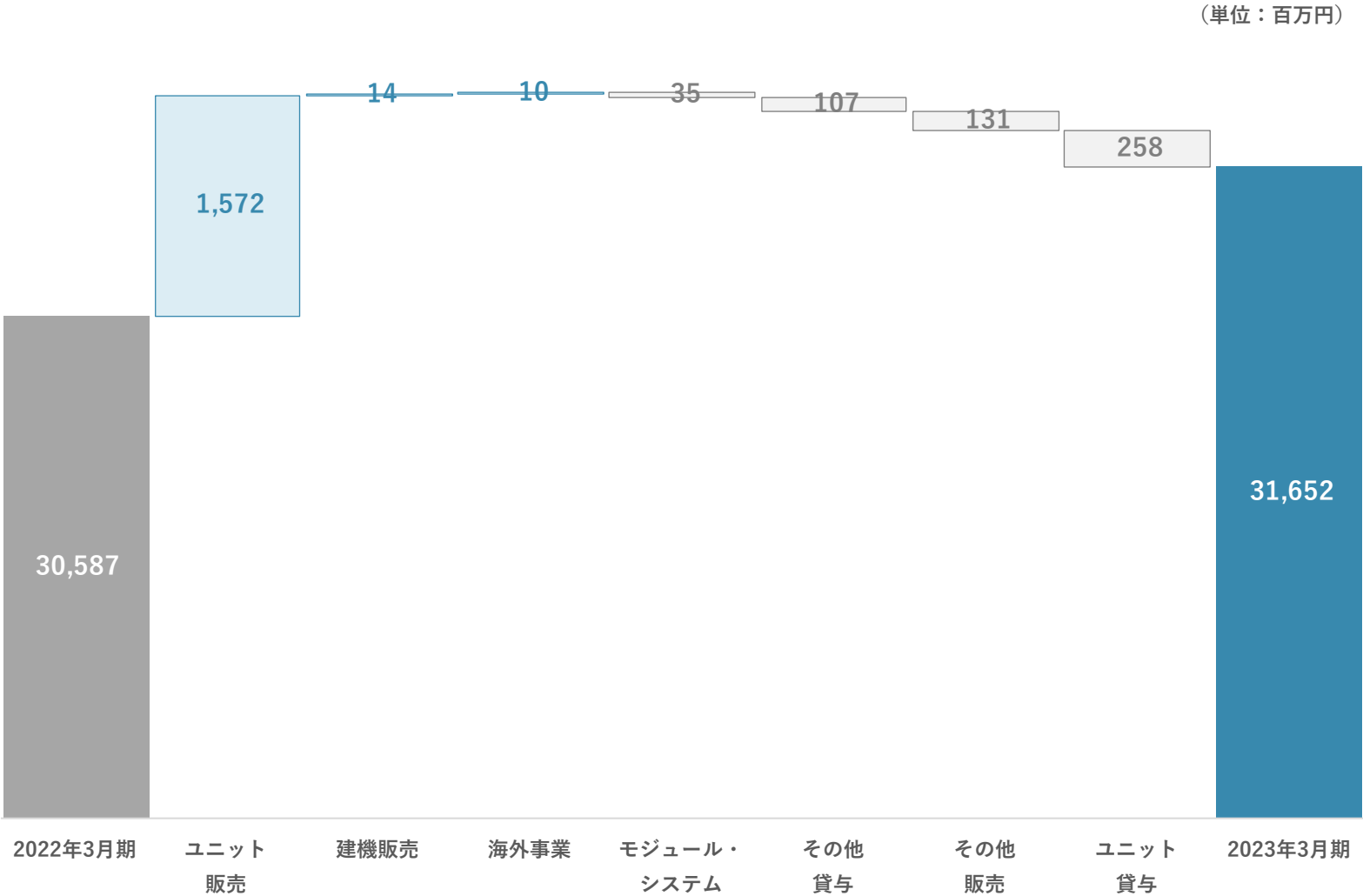
# 連結決算概況－P/L

新型コロナウイルス感染症の行動制限緩和によりコロナ禍からの緩やかな持ち直しが続く一方、ウクライナ情勢の長期化や世界的なエネルギー・食料価格の高騰、世界経済の回復が鈍化している影響を受け、いまだ先行き不透明な状況が続いております。この様な環境のもと今後の需要拡大を見据え、展示場の新規開設や拡充、製造拠点拡大のための積極的な投資を行った結果、営業利益ベースでは減益となったものの、当期純利益では前期の特損等がなくなり、最終増益となりました。

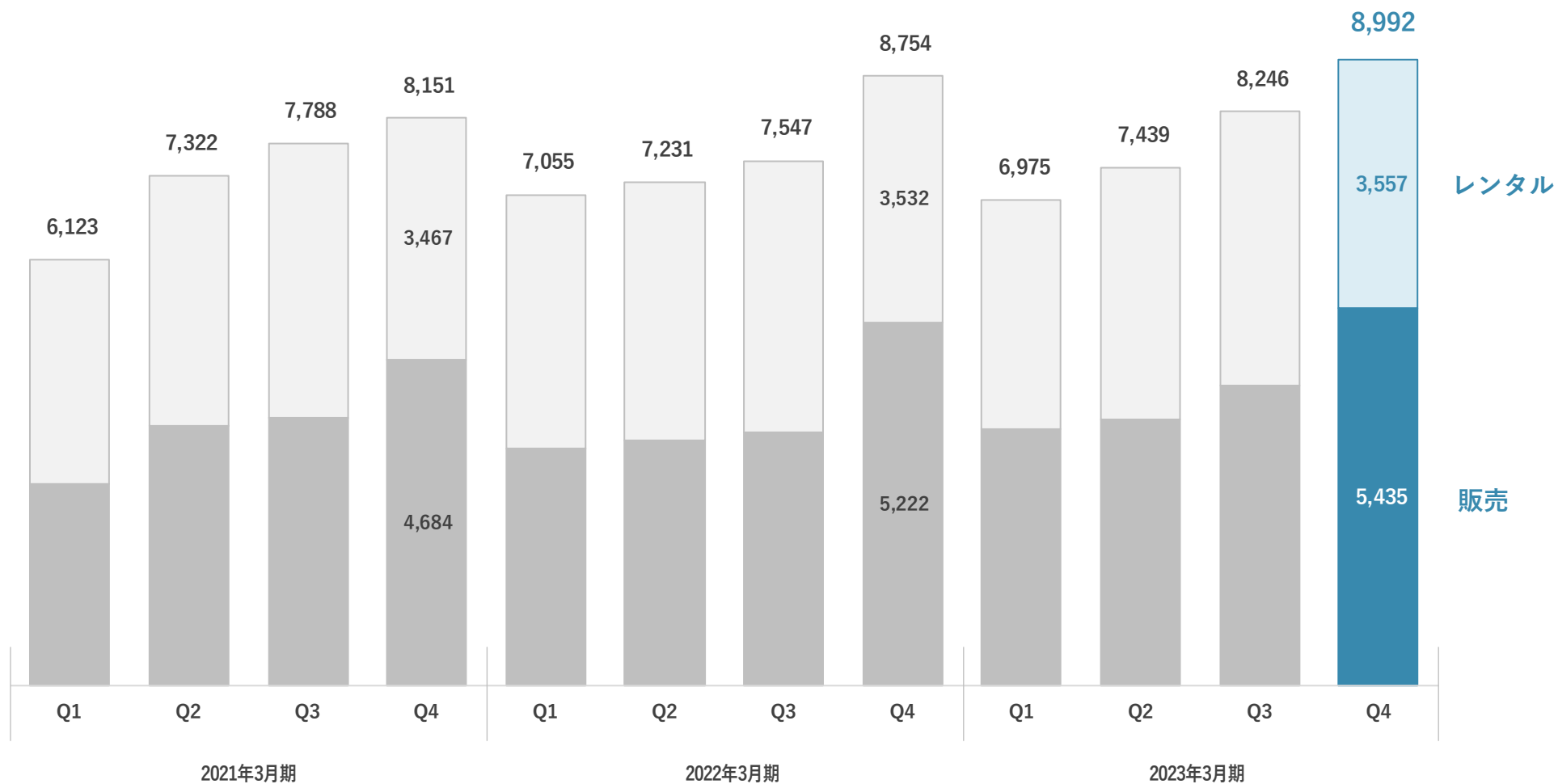
	2021年3月期 20年4-3月	2022年3月期 21年4-3月	2023年3月期 22年4-3月	YonY	
				増減	増減率
売上高	29,384	30,587	31,652	1,065	3.5%
売上総利益	11,931	12,521	12,862	341	2.7%
営業利益	4,282	4,432	4,308	△123	△2.8%
経常利益	4,537	4,689	4,674	△14	△0.3%
当期純利益 (※)	3,036	3,017	3,130	113	3.8%

※当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益を示す。

# 連結決算概況－要素別売上高増減



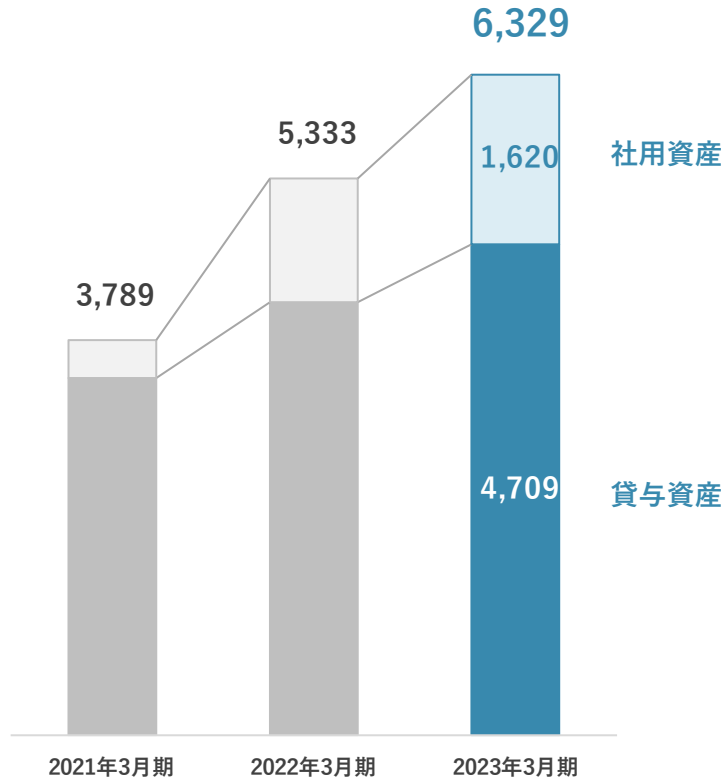
# 連結決算概況－四半期ごとの売上高推移



# 設備投資額と減価償却額

設備投資額推移

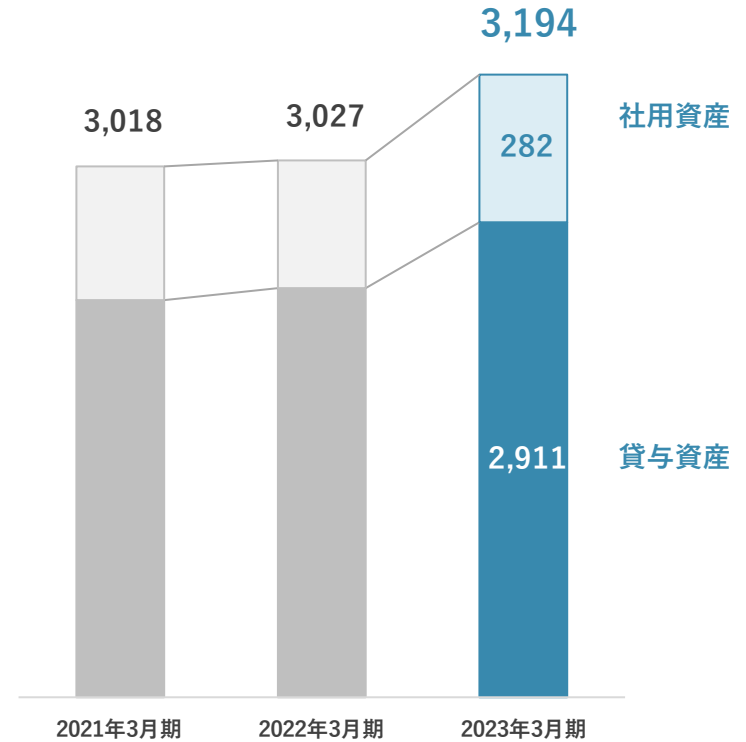
単位：百万



原材料の高騰から他社が投資を控える中、シェア拡大の好機ととらえ積極的に貸与資産の生産を継続。社用資産については岡山工場の新規取得や展示場用地の取得等をおこなった。

減価償却額推移

単位：百万



貸与資産については積極的な投資による償却の増加であり、社用資産については前年並みとなった。

2023 年 3 月期 通期

## 連結決算概況－セグメント別



# セグメント別

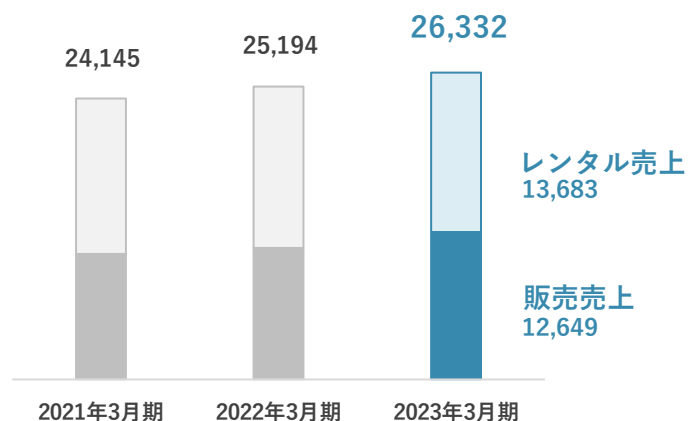
	2021年3月期 20年4-3月	2022年3月期 21年4-3月	2023年3月期 22年4-3月	YonY	
				増減	増減率
※単位：百万円					
売上高合計	29,384	30,587	31,652	1,065	3.5%
ユニットハウス事業	24,145	25,194	26,332	1,137	4.5%
モジュール・システム建築事業	4,073	4,221	4,196	△25	△0.6%
建設機械レンタル事業	1,164	1,170	1,123	△47	△4.0%
営業利益合計	4,282	4,432	4,308	△123	△2.8%
ユニットハウス事業	3,880	3,843	3,907	64	1.7%
モジュール・システム建築事業	421	489	366	△123	△25.2%
建設機械レンタル事業	49	143	84	△58	△41.0%

# ユニットハウス事業

展示場での販売が、テレビCMやキャンペーン等の効果により好調に推移。特に即売性の強い、中古販売が堅調に推移した。売上総利益率は前年とほぼ同水準。稼働率は若干向上し、保有棟数は約1,400棟増加した。

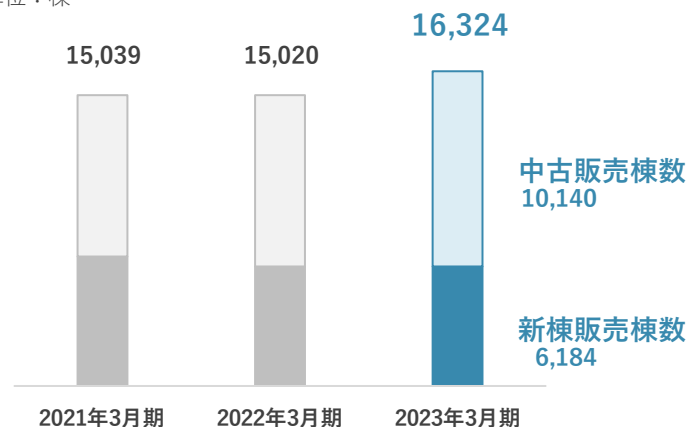
## 販売売上とレンタル売上

単位：百万円



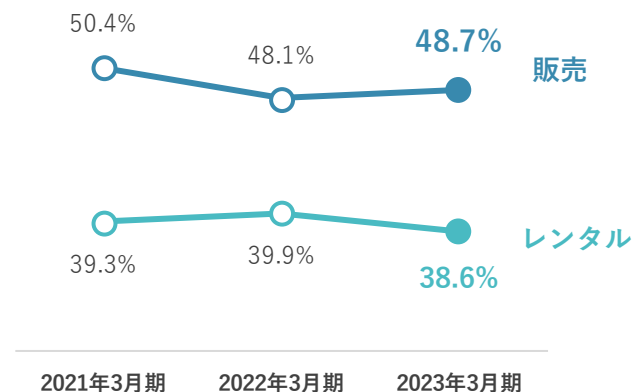
## 販売棟数

単位：棟



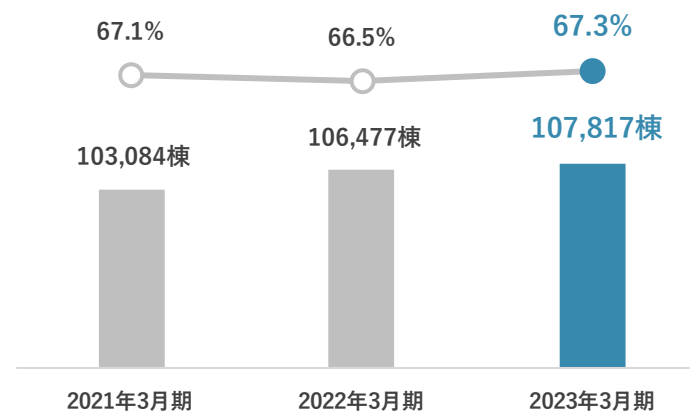
## 売上総利益率

単位：%



## 保有棟数と稼働率

単位：棟／%

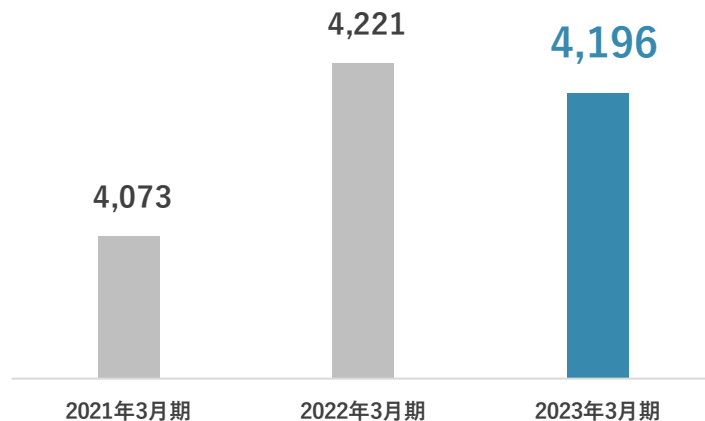




新型コロナウイルス拡大の影響と政情不安等による先行き不透明感から前年と同水準で推移したが、売上総利益率については大型物件の獲得等があり、前期に比べ若干減少したものの25%内外を維持している。

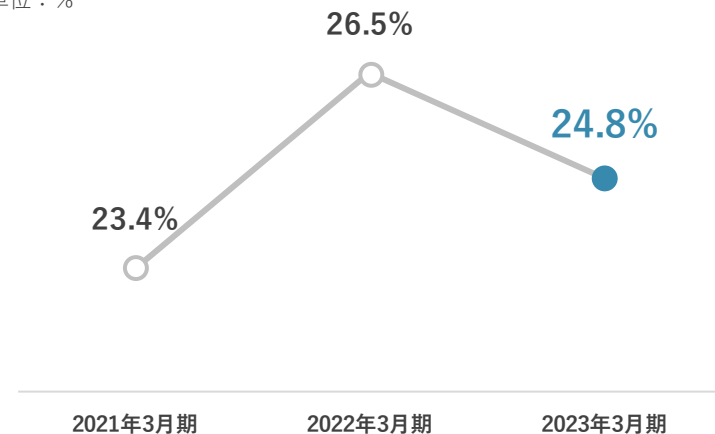
## 売上高推移

単位：百万円



## 売上総利益率

単位：%



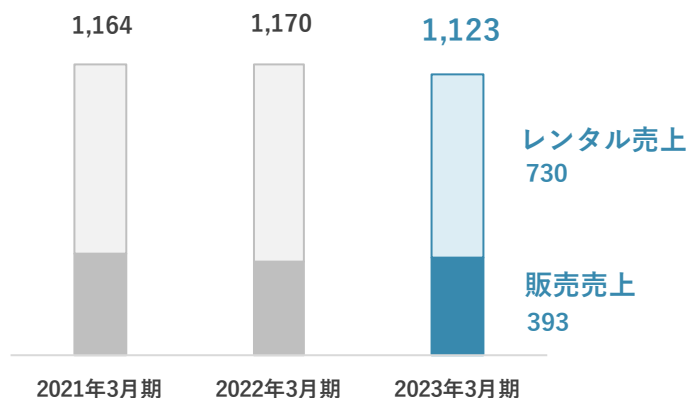
# 建設機械レンタル事業



依然として新型コロナウイルス拡大の影響と同地区の公共事業の減少がみられたものの、売上および売上総利益率ともに前年とほぼ同水準を維持した。

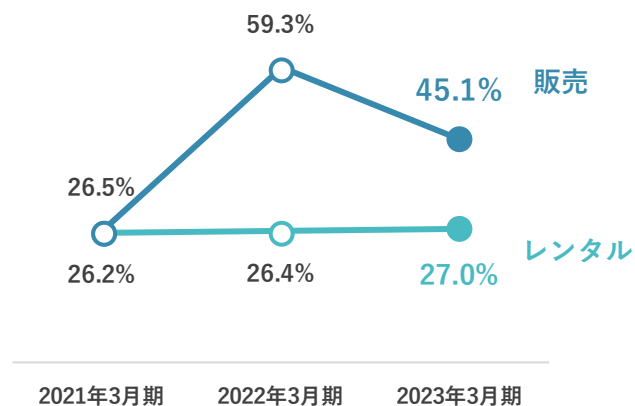
## 販売売上とレンタル売上

単位：百万円



## 売上総利益率

単位：%



2024 年 3 月期  
業績見通し

# 業績見通し

※単位：百万円

	2022年3月期 22年4-3月	2023年3月期 23年4-3月	2024年3月期 24年4-3月	YonY 増減 増減率	
売上高	30,587	31,652	35,000	3,348	10.6%
営業利益	4,432	4,308	5,200	892	20.7%
経常利益	4,689	4,674	5,400	726	15.5%
当期純利益 (※)	3,017	3,130	3,700	570	18.2%
総資産	55,902	58,806	60,000	1,194	2.0%
純資産	51,009	53,480	56,000	2,520	4.7%
自己資本比率 (%)	91.2	90.9	92.0	1.1pt	-
1株当たり純資産	3,244.32	3,401.25	3,423.00	21.75	0.6%

※当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益を示す。

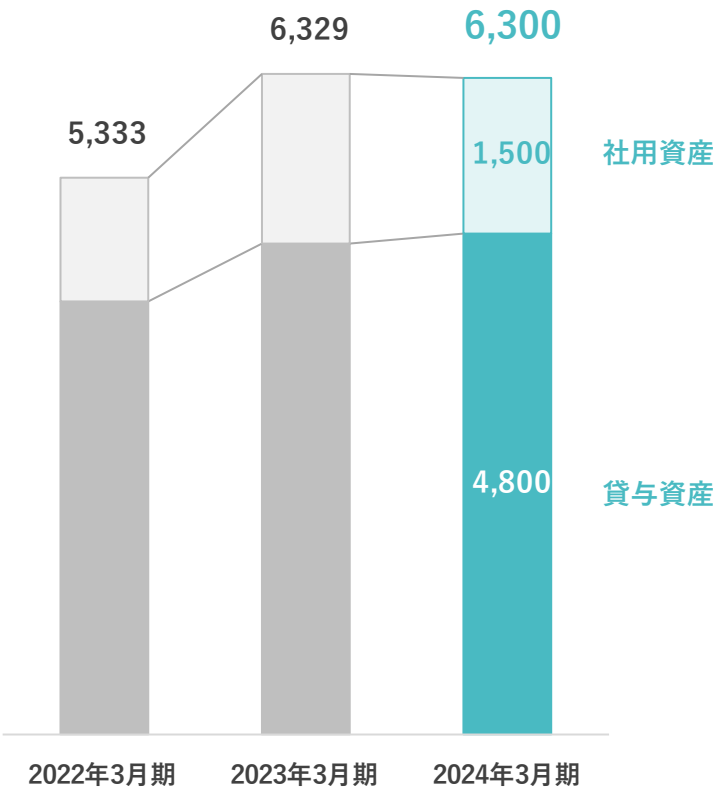
# 業績見通しーセグメント別

	2022年3月期 22年4-3月	2023年3月期 23年4-3月	2024年3月期 24年4-3月	YonY	
				増減	増減率
※単位：百万円					
売上高合計	30,587	31,652	35,000	3,348	10.6%
ユニットハウス事業	25,194	26,332	28,000	1,668	6.3%
モジュール・システム建築事業	4,221	4,196	5,600	1,404	33.5%
建設機械レンタル事業	1,170	1,123	1,400	277	24.7%
営業利益合計	4,432	4,308	5,200	892	20.7%
ユニットハウス事業	3,843	3,907	4,550	643	16.5%
モジュール・システム建築事業	489	366	500	134	36.6%
建設機械レンタル事業	143	84	150	66	78.6%
全社消去	△44	△50	-	-	-

# 設備投資額と減価償却額

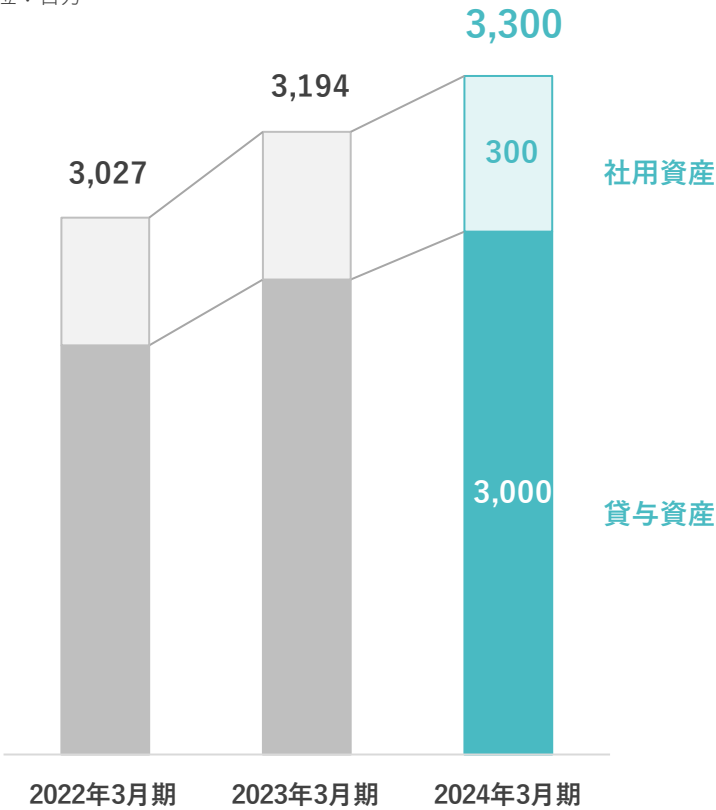
設備投資額推移

単位：百万



減価償却額推移

単位：百万





# 免責事項

この資料は、株式会社ナガワ（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。

当資料に記載の内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成したものであり、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性があります。また、本資料には、いわゆる「見通し情報」を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

以上を踏まえ、投資をおこなう際は投資家の皆様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

**※決算短信や、その他の資料は弊社HPにてご確認ください。**

株式会社ナガワ | IRライブラリー  
<https://group.nagawa.co.jp/ir/library.html>

